



国土交通省
中国地方整備局 松江国道事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport
and Tourism Chugoku Regional Development
Bureau, Matsue National Highway office

平成27年3月25日

お知らせ

資料提供先：島根県政記者会



島根県の

「道の駅」の利用状況が分かった！

「道の駅」は、平成5年の制度創設以来、現在では全国で1040箇所に広がり、地元の名物や観光資源を活かして、多くの人々を迎え、地域の雇用創出や経済の活性化、住民サービスの向上にも貢献しています。

そこで、中国地方整備局では、中国地方の「道の駅」がどのような利用をされているのかを、ビッグデータを用いて分析しましたので、お知らせ致します。

この分析結果により、それぞれの「道の駅」が今後取り組むべき方向性等の検討がされ、より一層のサービス向上が図られることが期待されます。

- 主な特長**
- 1 島根県の「道の駅」利用者は、県外利用と県内利用が概ね半々。
 - 2 中国地方からは鳥取県、広島県、山口県からが多い。
 - 3 出雲空港や高速ICの近く及び著名な観光地の出雲大社、玉造温泉、松江城近傍は、中国地方外の遠方からの利用が多く、中部地方以東の宿泊旅行での利用が多い「道の駅」も見られる。
 - 4 高速IC近傍の工業団地への立ち寄りも多く、ビジネス移動における休憩利用も見られる。

代表例示駅 キラウ多伎
たたらば壱番地

※ 内容についてのお問い合わせは、下記分析担当にお願いします。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 082-221-9231 (代表)：(平日・昼間)
【分析担当】道路部 道路計画課長 岡本 雅之(おかもと まさゆき)(内線4211)

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副所長(改築) 石川 庄嗣(いしかわ しょうじ)
【広報担当】計画課長 山本 俊彦(やまもと としひこ)

TEL：(0852) 26-2131 (代表)

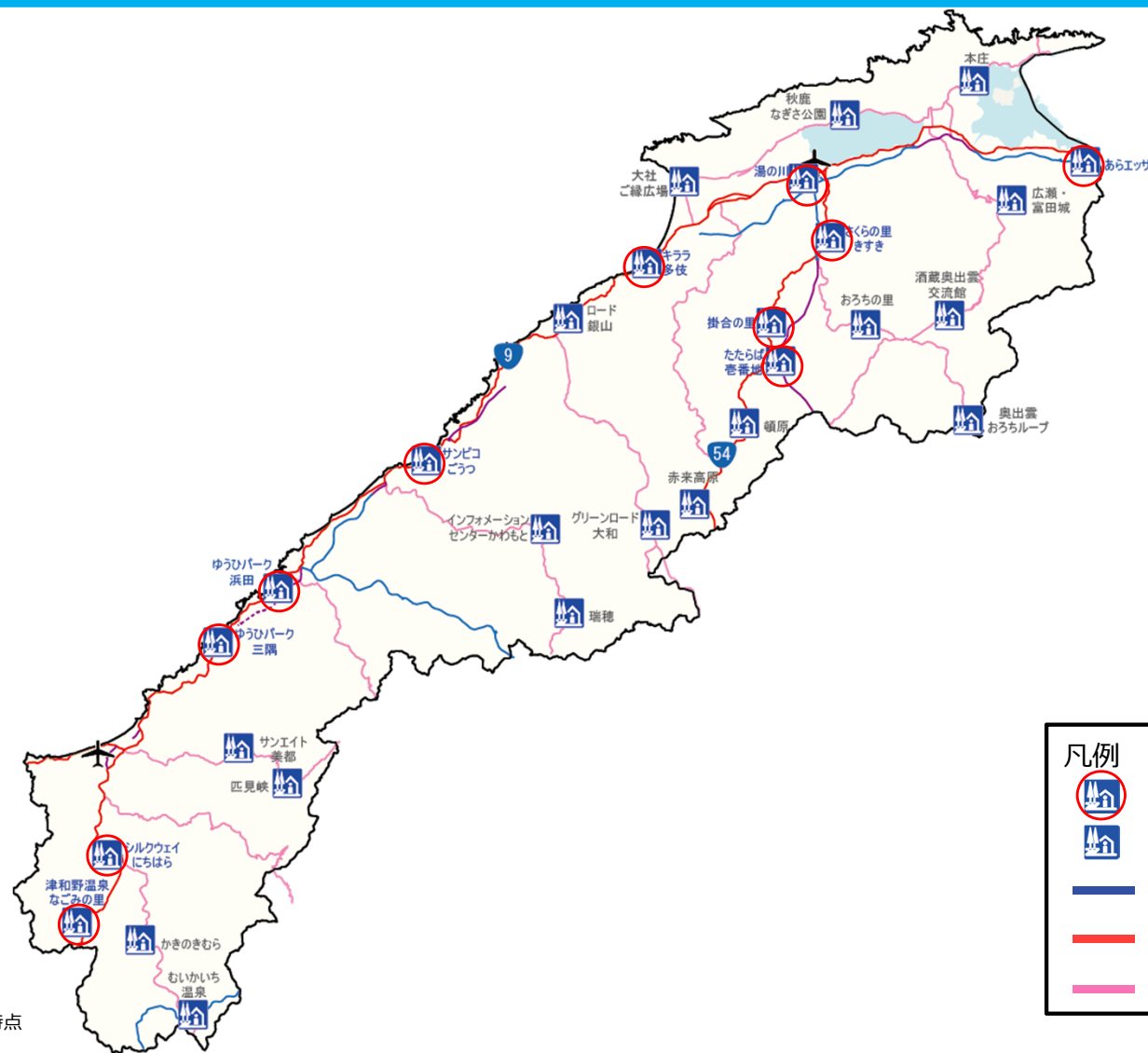
URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

「道の駅」の利用状況に関する分析について

- 島根県で開業している「道の駅」は28駅※1です。 ※1：平成26年末時点
- 「混雑統計®」※2で統計的処理に必要な利用者データ数が確保できる11駅(島根県全体の約4割)について、代表的な道の駅の利用状況に関して分析を行いました。利用者データが多い駅は、松江自動車道、国道9号、国道54号沿線となっています。

※2 NTTドコモが提供する「ドコモ地図ナビ」サービスの「地図アプリ」「ご当地ガイド」において、オートGPS機能を利用されている方より、利用許諾を得た上で送信される位置情報をNTTドコモからの委託によりゼンリンデータコム社が個人が特定されないよう集計・処理したうえで提供するデータ。

島根県の道の駅

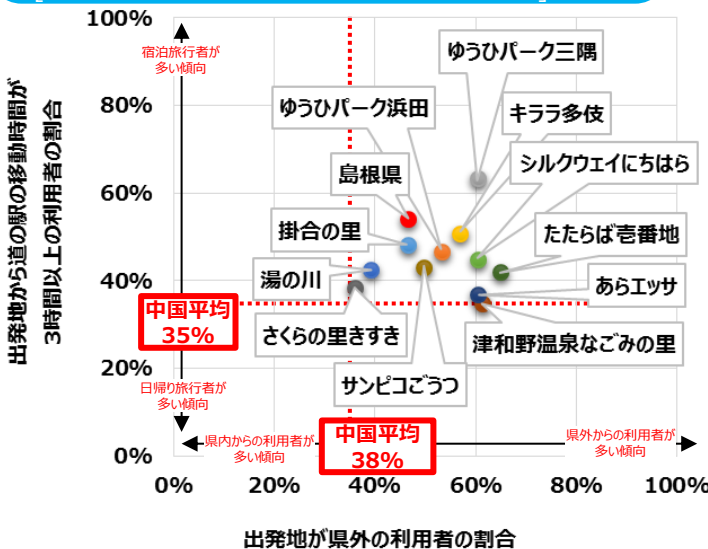


※道の駅開業状況は平成26年末時点

島根県の「道の駅」は県外からの利用者が多い傾向

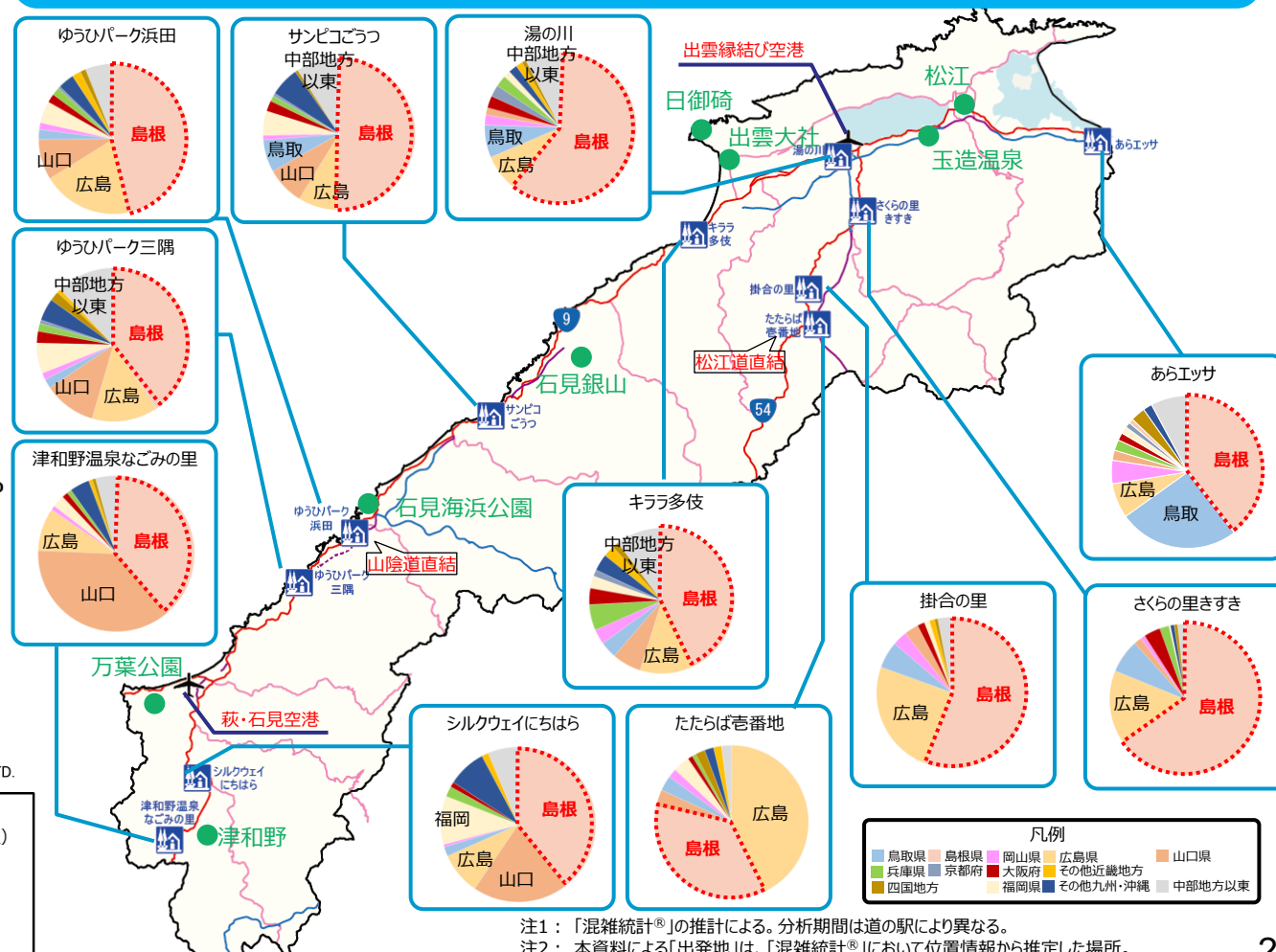
- 島根県の「道の駅」は、県内からの利用者が平均47%、県外からは53%と県内外の利用者数は概ね半々です。
- 島根県の「道の駅」利用者は、宿泊旅行の目安「片道3時間」以上の割合が中国地方平均と比較して多い傾向が見られます。
- 国道9号沿道の「道の駅」は山口県や鳥取県、国道54号や松江自動車道沿道は広島県からの利用者が多い傾向が見られます。
- 石見銀山（世界遺産）や出雲大社など、全国的な有名観光地があり、中部地方以东といった遠方からの利用者も見られます。

「県外からの利用者の割合」と「道の駅への移動が3時間以上の利用者の割合」の関係



「混雑統計®」©ZENRIN DataCom CO., LTD.
 注1：「混雑統計®」の推計による。分析期間は道の駅により異なる。
 注2：本資料による「出発地」は、「混雑統計®」において位置情報から推定した場所。

道の駅利用者の出発地



「混雑統計®」©ZENRIN DataCom CO., LTD.

凡例

- 分析対象の「道の駅」(11駅)
- 高速道路
- 直轄国道
- 補助国道

凡例

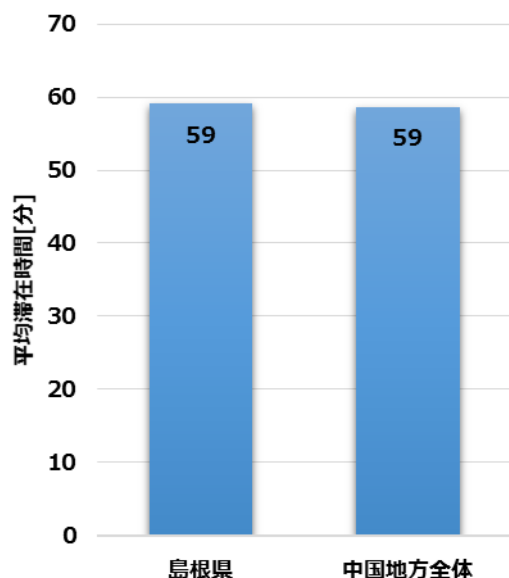
- 鳥取県
- 島根県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県
- 兵庫県
- 京都府
- 大阪府
- その他近畿地方
- 中国地方
- 福岡県
- その他九州・沖縄
- 中部地方以东

注1：「混雑統計®」の推計による。分析期間は道の駅により異なる。
 注2：本資料による「出発地」は、「混雑統計®」において位置情報から推定した場所。

特色のある「道の駅」は利用者の滞在時間が長い傾向

- 島根県の「道の駅」の利用者の平均滞在時間は約59分です。 ※分析対象11駅の平均
- 利用者の滞在時間の長い「道の駅」は温泉施設の設置や親水公園の併設など、特色ある独自の取組を行っています。

「道の駅」の平均滞在時間



「混雑統計®」©ZENRIN DataCom CO., LTD.

注1：「混雑統計®」の推計による。分析期間は道の駅により異なる。
 注2：本資料による「出発地」は、「混雑統計®」において位置情報から推定した場所。

滞在時間が長い駅の「道の駅」の特色ある取組



注1：「混雑統計®」の推計による。分析期間は道の駅により異なる。
 注2：本資料による「出発地」は、「混雑統計®」において位置情報から推定した場所。
 注3：写真が表示されている「道の駅」は、平均滞在時間が島根県の平均値（59分）よりも長い「道の駅」。

- 凡例
- 分析対象の「道の駅」(11駅)
 - 高速道路
 - 直轄国道
 - 補助国道

業務の移動中にも「道の駅」が利用されています。

- 島根県の「道の駅」の利用者は、出雲大社、石見银山等の有名観光地に立寄っています。
- 一方で、市街地の鉄道駅周辺や商業集積地等に立寄る利用者も多く、特に、工場や企業団地への立ち寄りも多く見られることから、ビジネスによる移動においても「道の駅」が利用される傾向が見られます。

利用者の立寄り地

石見银山



写真：島根県観光連盟

日御碕



写真：島根県観光連盟

津和野



写真：島根県観光連盟

浜田市街地

益田市街地

広島市街地

松江市街地

境港竹内工業団地

皆生温泉

米子市街地

玉造温泉



写真：島根県観光連盟

出雲大社

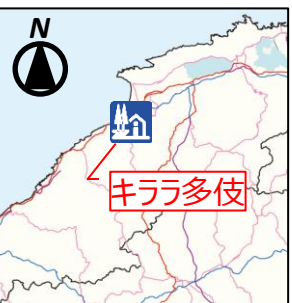


写真：出雲大社



注1：立寄りとは同一箇所（3次メッシュ：1km×1km）に15分以上滞在した場合を指す。
 注2：立寄り地には主な目的地を含む。
 注3：データ数が少なく、個人情報保護の観点から秘匿となった立寄り地は表示していない。
 注4：立寄り者数は「混雑統計®」の推計によるものであり、主要観光地の入込客数等とは一致しない。

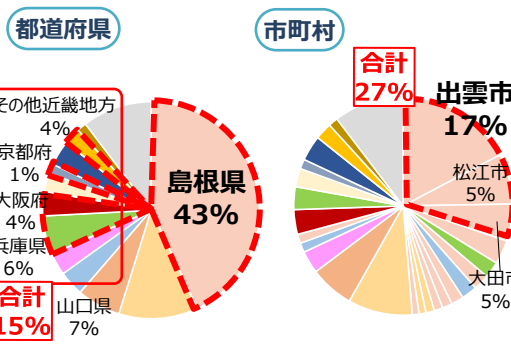
- 地場産品である「いちじく」のPR及び販売拡大を図るため、オリジナル商品の開発等の地域ブランド化を確立。
- 「道の駅」を観光交流の拠点として活用。通常の観光情報や道路交通情報のほか、サーフィン愛好家に波情報を提供。
- 海水浴場「キララビーチ」の美化に取組み、伝統文化「地引き網」の保存・継承活動にも参加。



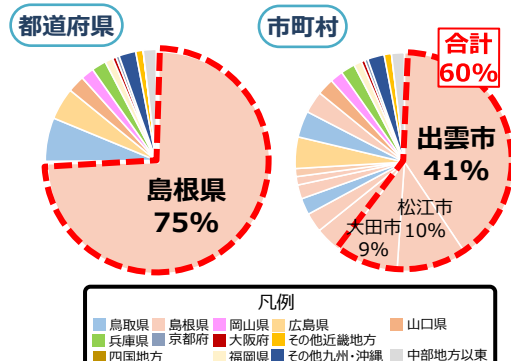
利用者分析による特色

- 出発地は、島根県が約4割あるが、他県が約6割と他県利用が多い。島根県からは出雲市と隣接の松江市、大田市からの地元周辺からの利用が約3割、他県からは兵庫県・大阪府等近畿地方からの利用が約2割を占める。
- 主な目的地は、島根県内が約8割、特に出雲市及び隣接の松江市、大田市への利用が約6割を占める。
- 立寄り地は、出雲市及び松江市の市街地に集中し、主要観光地への観光周遊、大小商業施設への買い物周遊が見られるが、浜田方面の主要観光地（石見銀山、しまね海洋館アクアス等）への立寄りもあり、山陰側の東西方向における広域観光周遊での利用が推察される。
- 「キララ多岐」の日帰り利用者は平均滞在時間が約58分。滞在1時間以内の利用者が約7割と多い。
- 出発地からの移動時間は4時間以内の利用者が半数以上と多く、目的地までの移動時間は3時間以内の利用者が約6割と多い。

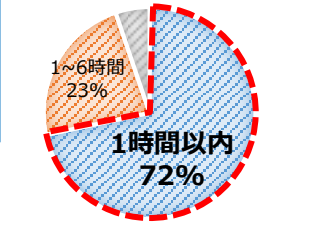
「キララ多岐」利用者の出発地



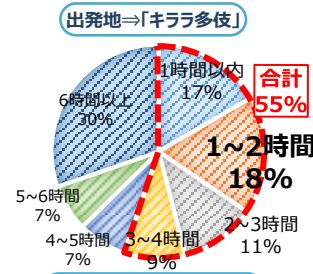
「キララ多岐」利用者の主な目的地



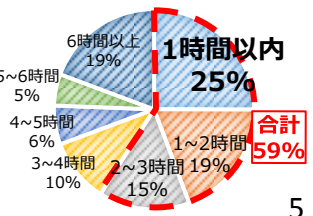
利用者の滞在時間



利用者の移動時間



「キララ多岐」⇒主な目的地



注1：立寄りの同一箇所（3次メッシュ：1km×1km）に15分以上滞在した場合は指す。
 注2：立寄りの地には主な目的地を含む。
 注3：ターゲティングが個人情報保護の観点から秘密となった立寄りの地は表示していない。
 注4：立寄りの数値は「混雑統計」の集計によるものであり、主要観光地の入込者数等とは一致しない。

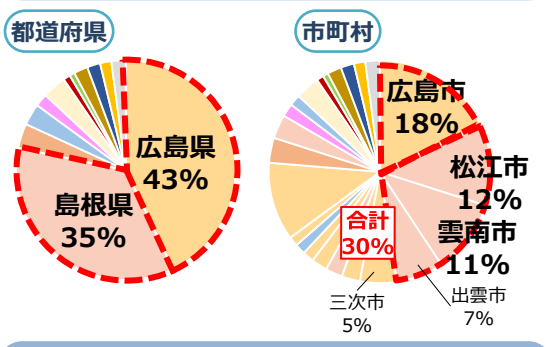
- 松江自動車道雲南吉田インター線に隣接し、山陽方面から最初に立ち寄る島根県の南の玄関口として、雲南地域、島根県内の観光情報発信拠点に。
- 地元の安心・安全な食材を使った季節感あるレストラン、喫茶メニューの提供、新鮮な農産物や加工品を販売。
- 「道の駅」を発着とした観光ツアーの実施、農業体験や地元イベント開催協力、国民宿舎清嵐荘の空室情報提供。



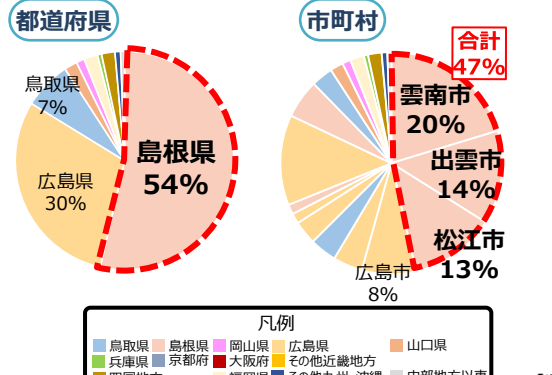
利用者分析による特色

- 出発地は、**広島県、島根県**がそれぞれ**約4割**。広島県からは**広島市**からの利用が**約2割**、島根県からは**松江市**と**出雲市**、道の駅「たたらば壱番地」が立地している**雲南市**からの利用が**約3割**を占める。島根県から**山陽方面**へ移動する際に**最初に休憩できる道の駅**であり、一方**広島県**からは**松江市、出雲市**等へ入る前の**休憩施設**として利用されていることが推察される。
- 主な目的地は、**島根県内**が**約5割**。「たたらば壱番地」が立地している**雲南市**及び隣接の**出雲市、松江市**への利用が**約5割**を占める。
- 立寄り地は、**広島県、島根県、鳥取県**の市街地及び**主要観光地**に集中し、**広範囲**に分布。**山陽⇄山陰間**の広域的な移動時の休憩**立寄り施設**としての利用が推察される。
- 「たたらば壱番地」の日帰り利用者は**平均滞在時間が約47分**。滞在1時間以内の利用者が**約8割**と多い。
- 出発地からの**移動時間が3時間以内**の利用者が**半数以上**と多く、目的地までの**移動時間が3時間以内**の利用者が**約6割**と多い。

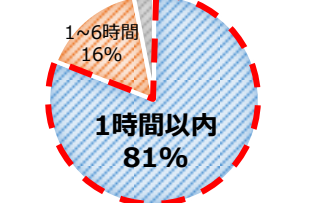
「たたらば壱番地」利用者の出発地



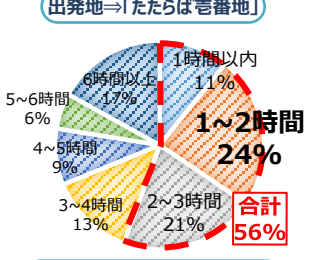
「たたらば壱番地」利用者の主な目的地



利用者の滞在時間



利用者の移動時間



「たたらば壱番地」⇒主な目的地

